



広島西ロータリークラブ会報

No. 2035

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 井原 俊彦
幹事 香川 基吉

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Reach Within to Embrace Humanity
「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」

本年度会長テーマ
「ユーモアでロータリーに
もっともっと笑顔を」

2011年7月14日 第2011回例会

◆ 会長時間 ◆

井原会長



ロータリーの友2011年4月号のなかに、浄土宗のお坊さんである石田祐寛氏の“ははあ…なるほどあたり前”と題した講演の要旨がのっていました。

- ①人間というものは自分勝手に自分中心にしかものを見られない。
- ②人間は部分的にしかものを見られない。
- ③純粋な利他心からの行ないを成し遂げるのは難しい。

その様な我々人間だから仏教ではそここのところを、どこまでも利他的な行為が結果として自分の幸せにつながるものと繰り返し教えているのですと、述べておられています。

一方、1923年に決議された“奉仕の実践に関する決議23-34”では利己と利他、相反する二つの心の葛藤を調和させるのが“ロータリーの哲学”だとしています。それは仏教の教えそのものと深川さん、安平さんなど日本の偉いパストガバナーが論じておられます。

我々人間はおよそ500万年前にチンパンジーと分かれて進化してきたのですが、お配りしたプリントにあるように脳に関してはこんな下等動物からだんだんと上等な部分が加わってきて、より進

化して“ロータリーの哲学”などを考えられるようになりました。しかし我々は食欲、性欲、睡眠欲といった本能は他の動物と一緒です。この前頭葉の中にある前頭連合野が人間の理性をつかさどって人を人たらしめているのですが、ここがちょっとやられると正常な人間とは思えないおかしなことをやってしまいます。立派な人が酒を飲んでセクハラをしたり、何らかの事故の後に人格が変わって暴力をふるったりするようになったりしますね。

進化生物学や脳科学の本を読むとこういったことはなるほどあたりまえと理解出来ます。

この1時間の例会をリラックスして楽しんで前頭連合野をより良く働かせるようにして、Service above self へと進みましょう。ちなみにキチンと笑えるのは人間だけです。例会では大いに笑いましょう。

ありがとうございました。

● 会務報告

香川(基)幹事

※次週例会において前年度収支決算報告並びに本年度収支予算報告を行いますので、ご出席下さいようお願い致します。なお、これに伴い7月分会費請求の発送は21日以降となっております。

※8月4日例会はガバナー公式訪問となっております。例会後、フォーラムを開催しますので、ご出席をお願いします。

懇例会終了後、3階「アカシア」においてクラブ協議会を開催いたしますので、理事役員委員長は出席願います。

※2011-12年度会報用ファイル配布（希望者先着30名）

● 委員会報告

出席報告 鮫島副委員長

本日（7月14日・木曜日）

会員数 83名 出席者 71名

欠席者 12名 ご来客 6名

ご来賓 0名 ゲスト 2名

計 79名

前々回（6月23日・木曜日）

出席率 100%



※ 青少年交換受入学生

ブレット君帰国挨拶、記念品・バナー贈呈



皆さんこんにちは、一年間どうもありがとうございました。

ロータリーやホストファミリーや廿日市高校の皆さんなどのおかげで、僕は日本語の能力だけではなく、精神的にも本当に成長したような気がします。ロータリーの留学生としての一年間がもう少しで終わりますが、日本語の勉強も終わりになるということではありません。帰国してから、将来日本で就職できるように、熱心に勉強し続けようと思います。

僕は去年日本に到着した時のことを昨日のことのようにはっきり覚えているので、もう帰国するというのが信じられません。しかし、今年学んだことを考えてみると、本当に何年分もの知識と体験を得たような気がします。日本語以外にはどんなことを学んだかと言うと、日本の習慣と一般的な文化の知識などです。その点で、僕は以前よりはるかに良く分かるようになったと思います。

お正月は安部さんのお宅で過ごさせていただきました。

初日の出を見に行ったり、初詣（はつもうで）に行ったり、初めてのことばかりでした。中でもおせち料理の美しさは今までの料理のイメージを超えたものでびっくりしました。

また、こんな失敗もありました。

初めてのホストファミリーの山下さんの家の玄関に入った時、荷物が多かったので、靴を脱がずに先に荷物を家の中に置いておく方がいいのではないかと思いました。でも、すると、皆がパニックして、「先に靴を脱いでね」と優しく分からない僕に言ってくれました。今は靴を履きっぱなしで家に入るのが考えられません。帰国すると、また元に戻って靴を脱がずに家に入るのかな、それとも靴を履いているままで人のうちに入る人を見ると、腹が立つのかなと思っています。「おい、何しよんお前?!」とか言ってしまうかもしれません。学校の皆さんのおかげで僕はこういう教科書に出てこない日本語を覚えました。

しかし、学校の皆さんはこういう品の悪い日本語だけではなく、とてもきれいな日本語も教えてくれました。国語の授業で読んだ日本文学はとても興味深く、カナダに帰った後でも、日本に触れるために有名作家の作品を読み続けるつもりです。

更に日本に接するために日本料理を食べ続けたいと思いますが、カナダには日本で食べたようなおいしい日本料理屋さんには恐らくないと思います。本物の日本料理は本当に最高ですね。広島で食べたおいしい物はたくさんあるので、全部言えるわけがありませんが、得に気に入っているのは納豆と広島風お好み焼きとお漬け物です。料理は得意ではありませんけれども、今学校の家庭科の授業を受けていますから、カナダに帰ったら、家族や友達にできるだけ日本のおいしい料理を作って食べさせてあげたいです。

また、幸せにも、僕は日本に来てから色々なカナダで食べられない物も食べさせてもらいました。馬刺や生レバーやホルモンは普段カナダ人の食事に入っていないから、日本だけで食べられると思います。しかし、僕のような不思議なカナダ人以外には、カナダの人は多分こういう物を食べられません。だからこそ、作ってあげずに、食べ物のお話だけをします。

次に、日本国内を旅したのもいい思い出になりました。特に楽しかったのはロータリーの島根県の旅行です。旅行中に他の留学生と僕は

色々な伝統的な日本の活動に参加させてもらいました。浴衣を着たり、温泉に入ったり、和紙も作ったりと、とてもいい思い出になりました。

最後に、カナダに帰ったら僕は日本で会った人の親切さを必ず伝えます。一人で初めて訪れる国は不安でしたけれども、親切なホストファミリーなどのおかげで、この不安はすぐなくなりました。僕にとってつらい時もありましたけれども、そういう時に、ホストファミリーは必ず助けてくれました。とても感謝します。

日本で出会った人から離れるのはきつと苦しいと思いますが、もし頑張ったら、また日本に来て、みんなに会えるという希望を持って、カナダで頑張っていこうと思います。

では、最後に心からお礼を申し上げます。日本で留学生として過ごした一年間を決して忘れません。

ありがとうございました。またお会いしましょう。

✳️ 会報雑誌・広報委員会 木本会員

ロータリーの友誌紹介

✳️ ロータリー情報委員会 森信会員

ロータリー情報提供

● 同好会報告

🏆 紫友会 松岡(輝)世話人

【7月例会】

7月9日(土)、芸南カントリークラブにて7月例会が行われました。成績は以下の通りです。

優勝	香川(基)君	アウト 44	イン 43	グロス 87	ネット 69.9
準優勝	原 君	トータル 83	ネット 73.1		
第3位	梶本君	83	74		
シニア優勝	垂井君				
ベストグロス	教蓮君				
B. B.	浜田君				

【取り切戦】

優勝 原 君

次回例会は、8月20日(土)鷹の巣ゴルフクラブにて行います。

🎉 祝 連続出席100% (12名)

諏訪(昭登)君(39年)	尾形君(26年)
森脇君(20年)	斉藤君(15年)
児玉君(13年)	諏訪(昭浩)君(7年)
宇田君(5年)	瀬尾君(4年)
荒川君(3年)	上野君(3年)
小島君(2年)	中岡君(1年)

連続出席20年 森脇 宗彦 会員に記念品贈呈(バッチ)

連続出席15年 斉藤 昭一 会員に記念品贈呈

連続出席 5年 宇田 均 会員に記念品贈呈



ご結婚記念日おめでとうございます。

(2名)

鮫島 茂 君

神尾 昌則 君

● スマイルボックス SAA 斉藤委員長

😊 森信秀樹君(自主申告)・金一封、

古屋憲次君

この度、広島市の認知症高齢者の為のグループホーム事業運営者の1社に選定されました。来年3月オープンに向け、人集めや改修工事を行います。感謝の気持ちを込めて自主申告させていただきます。併せて、これに関わられた、紹介者の古屋さんもお出宝、宜しくお願ひ致します。

😊 原敬君(自主申告)・金一封

去る7月9日、紫友会7月例会で行われた取り切り戦にて念願の優勝をすることができました。前半は本命の中村哲朗会員、そして鈴木・中山両名に後れをとり諦めムードでしたが、上がり3ホールでバーディ・パー・バーディという奇跡的スコアで逆転することができました。昨年は椎間板ヘルニアで歩くこともできない時期がありました。健康に楽しくゴルフができること、紫友会の皆様への感謝も含めてスマイルボックスに自主申告させていただきます。

😊 鮫島茂君(6月30日広島経済レポート 7月5日経済レポート)

ANAクラウンプラザホテル広島では、7月15日から8月末まで、主に家族連れを対象に、思い出になる“体験”を盛り込んだ2種類の宿泊プラン=「お好み焼きづくり体験」と「ホテル探索プラン」を販売されます。皆さん、お子様あるいはお孫さんとご一緒に参加されてみてはいかがでしょうか。プランのご盛況を祈ってスマイルボックスにご案内します。

😊 園尾恵三君(7月5日経済レポート)

園尾君の奥様・博子さんは国際ソロプチミスト(ウエストひろしま)の副会長にご就任なさいました。この一年間のご活躍とご健勝を祈念します。

😊 中岡弘夫君

去る7月11日は「真珠記念日」でした。1893年のこの日、三重県鳥羽町の御木本幸吉夫妻が初めて真珠の養殖に成功しました。宝石・時計・

メガネの㈱ナカオカの中岡君、真珠製品が売れてご商売が益々繁盛しますよう祈念します。

☺井原俊彦君、日域昭三君、梶川博君、中野淳巳君、尾鍋隆君、豊岡博夫君、梅田克弥君、神尾昌則君、大本和則君、小田清和君、大植伸君、藤原亨君
去る7月13日は「生命尊重の日」でした。医師・法律家・教育者・主婦等で構成される実行委員会が1984年から実施しています。また、この日は「優生保護法の日」でもあります。1948年のこの日「優生保護法」（現在の「母体保護法」）が公布されました。平素より生命尊重という崇高な理念を持ってお仕事をなさっております関係各位はスマイルボックスに足をお運びください。

☺香川基吉君、加藤博基君、松岡輝明君、竹本盛男君、上田欣一君
明日7月15日は「中元の日」です。㈱福屋の香川基吉君、㈱御菓子所高木の加藤博基君、㈱山城屋の松岡輝明君、㈱ヒロツクの竹本君、上田昆布㈱の上田君、今年の中元商戦が活況となりますよう祈念します。

☺紫友会7月例会関係
優勝の香川基吉君はダブルで、準優勝の原敬君、三位の梶本政明君、シニア優勝の垂井俊郎君、ベスグロの教蓮幸生君、ブービー賞の浜田広君もそれぞれスマイルボックスへお運びください。

●スマンボックス

☺梶本政明君、井原俊彦君、香川基吉君
先週、今年度第一回目の例会で、開会の点鐘が行われませんでした。司会進行役の梶本副幹事と井原会長、香川幹事はスマンボックスに足をお運びください。

委員長就任挨拶



職業分類委員会
村上 智亮 委員長

職業分類委員会の委員長の村上でございます。会員組織委員会の皆様と協力して職業分類の整理と未充填の補充が出来る様皆様の御協力を御願い申し上げます。



会員選考委員会
田戸 孝雄 委員長

本年度、会員選考委員会は副委員長に笹野さん、委員に諏訪昭登さんの3名ですが、ロータリー歴及び人格も申し分もなく、大変心強く思っております。当委員会は、新会員として入会を推薦された候補について、ロータリアンとしての適性、職業上あるいは、地域社会における評価、信用度などが当クラブ会員として相応しいか、どうかを公平に審査して理事会に報告することが任務であります。しかし、新会員候補が無ければ仕事がありません。当面は、会員増強委員会と共に会員増強に協力していきたいと考えております。



会員増強委員会
濱井 順三 委員長

近年、会員の減少傾向が続く中、会員増強の問題は永遠のテーマ。今年度は特に会員組織部門(川西理事)の4委員会が共同して、「全会員による増強活動」を展開していくこととする。長期ビジョンの最適正人数95名を中期目標として活動する。クラブ像の4つの基本の柱(中心軸)
①奉仕の理念と実践がしっかりしているクラブ
②良い伝統が守られていくクラブ
③魅力あるクラブ運営ができるクラブ
④幅広い分野、階層の人材が参加し活躍できるクラブ
特に④に適う人材の発掘、入会を図る。



ロータリー情報委員会
森 信 秀 樹 委員長

ロータリー情報委員会は、主に2つの役割を持っています。まず第一は、新会員に向けて入会後の必要最低限のロータリーの基礎知識をお伝えします。会長運営方針に沿って笑顔あふれるロータリーライフを満喫頂くために入会後は、様々な機会を通じてより良きロータリアンとして一層磨きをかけていただきます。次に一般会員の方々には、さらなるロータリアンとしての知識の上積みのため、RIからの最新の

情報についても簡単な説明を行います。ロータリー誕生以来の歴史の中で培われた知識などと共に生きた情報をお伝えしてまいります。

最後に、会員組織部門に所属する委員会として会員の増強にも努めます。



会報雑誌・広報委員会
鈴木 義尚 委員長

本年度、会報雑誌・広報委員会で委員長をさせていただきます鈴木です。よろしくお願ひ致します。

本年度は会長テーマ「ユーモアでロータリーにもっともっと笑顔」に則り、広島西ロータリークラブの活動を的確に反映した会報作りを目指します。さらに、ロータリークラブ活動への理解、啓蒙に資する広報の推進を図ります。

写真撮影、原稿と皆様のご協力が必要です。どうかこの場をかりましてお願ひ申し上げます。

一年間、よろしくお願ひ致します。



プログラム・出席委員会
梅田 克弥 委員長

本年度、プログラム・出席委員会委員長の梅田でございます。

当委員会は副委員長に鮫島さん、委員の中野さん、尾形さんの4名です。この1年、会員の皆様にとって有意義なプログラム編成を組んで行きたいと思ひます。会員の皆様にも各委員会を通じて卓話をお願ひする事があるかと思ひますがその時はどうか宜しくお引き受け頂きますようお願ひを致します。

出席につきましては鮫島副委員長が主になって委員全員で毎例会で出席状況を報告し、例会欠席の会員に出席補填するよう事務局から連絡してもらいます。又IM・地区大会などロータリー主催の行事に参加してもらうようお願ひしてまいります。この一年よろしくお願ひいたします。



親睦活動委員会
岡田 有博 委員長

親睦活動委員会は会長方針の「ユーモアでロータリーにもっともっと笑顔」に則って、皆さん

が笑顔でロータリー活動をすることができるようにお手伝いをいたします。

ご家族や例会来訪者にもロータリーの楽しさを満喫していただけるように、また新会員が一日も早く西ロータリーに溶け込んでいただけるように、KEEP SMILE をモットーに笑顔溢れる委員会にいたします。

具体的な委員会活動としては、再来週7月28日、うを久にて夜間例会並びに新会員歓迎会員懇親会を開催します。楽しい懇親会にいたしますので、皆さん奮ってのご参加をお願ひします。

その他、忘年例会並びに会員家族懇親会、創立42周年記念夜間例会並びに会員懇親会、家族会と委員会事業目白押しですが、皆さんに喜んでロータリー活動をしていただけるように委員会全員で準備させていただきます。

一年間どうか宜しくお願ひします。



新世代・インターアクト委員会
荒川 慎吾 委員長

この度新世代・インターアクト委員長を仰せ付かった荒川です。副委員長に村上昇さん、委員に土井さん、堀江さん、吉田さんです。

今年度会長テーマに沿って楽しく、皆さんが笑顔の出る委員会を目指して、しかしやる事は真剣に一生懸命に一年間頑張るって行きたいと思ひます。基本的には鈴峯学園インターアクトクラブの各種事業の支援、新世代の若者に対し意義ある事業の企画と実施であり、委員会全員で目的が達成出来る様に頑張るって行きたいと思ひます。



地域・環境委員会
浜田 広 委員長

広島市の西区・佐伯地域の身近にある問題を考えてまいりますと、我々が関われる範囲はある意味限られてくるとは思ひますが、子供達の登下校時の安心・安全を確保する為、通学路で、毎日誘導、補導している各学区の緑ジャンパー隊の補充のお手伝いと、高齢化社会を迎え、深刻な問題になるであろう、認知症の人と家族をいかにして地域社会として支援することが出来るかを考えていく意味から、まずは認知症を知ることから考えてみたいと思ひます。



国際交流委員会
中岡 弘夫 委員長

(方針)

本年度会長テーマに基づき、楽しく笑顔で、国際交流活動の推進に努める。

これまでの活動の取り組みや計画を検証し、さらなる国際理解と国際親善に役立つ行動を行いたい。

継続事業としている IFWFR 国際親善宮島ウォーキングについては、世界各国の次世代を担う若人との親善交流の場として重要と考え継続する。

(計画)

1. IFWFR 国際親善宮島ウォーキングを実施(2011年11月)し、留学生とロータリアンとの交流・親善を図る。
2. 国際ロータリー年次大会(2012年5月バンコク開催)の情報提供を行い、会員多数の参加を依頼する。
3. ロータリー財団委員会と連携し、国際奉仕プロジェクトへの参加、並びにマッチング・グラントの実施の可能性を検討する。
4. バングラデシュ支援として、「スズガミネ校」充実のための支援を継続する。



姉妹クラブ友好委員会
上田 欣一 委員長

今年度姉妹クラブ友好委員長を、仰せつかった上田で御座います。

井原会長テーマ(ユーモアでロータリーにもっと、もっと笑顔)であります。なかなか笑顔の出来ない上田ですが例会での笑顔に頑張りたいと、思っております。

本年度、国際奉仕部門、加藤理事、中岡委員長との連携、協力を深め香川副委員長、長谷川委員、木村委員、梶川委員、小橋委員、全員の協力、アドバイスを、受けながら台南RCとの相互の信頼関係が、より一層深まるよう務めてまいります。

前年度の引継ぎ事業であります、台南RC会員子息の短期ホームステイ、受け入れを、今年度事業として、8月21日～27日の間実施いたします。受入予定者は、蔡君、李君、黄君の3名で、いずれも16歳の男の子です。ホームステイ受け入れをお願いいたしております、原会員、安部会員、柴田会員どうか宜しくお願い致します。

期間中、宮島観光、野球観戦などの受入行事をいろいろと計画しております。その期間、西RC会員皆様がたのご協力をいただきながら、有意義で、楽しく思い出に残る行事にしたいと思っております。

一年間皆様のご指導と、ご協力を、賜りますよう宜しくお願い致します。



ロータリー財団委員会
小田 清和 委員長

2011年～12年度のロータリー財団委員会委員長を拝命致しました。ロータリー入会后初めての役職でおぼつかない点が多々あるかと思いますが、小島副委員長と日域委員に助けていただきながら職務を全うしたいと思います。

今年度の当委員会の活動方針や計画は、事業計画書の「これから」に掲載されているとおりでありますが、今年度の会長方針である「ユーモアでロータリーにもっともっと笑顔」のテーマに沿って事業計画を実行することに心がけたいと思います。そのため、1つは、皆様に笑顔でロータリー財団にご寄付がいただけるようお願いし、また、そのために、ロータリー財団の事をご理解いただけるように頑張ります。また、今年度は、社会奉仕部門・国際奉仕部門と連携し、地区補助金の活用及びマッチンググラントの実現を支援する予定であります。地区補助金の活用のためのシステムのさらなる研究とすでに具体化しつつあるマッチンググラントを実現させて、理事者から笑顔で皆様にご報告できるように支援させていただきたいと思っております。

1年間のご協力をお願いして、担当委員長挨拶とさせていただきます。



米山奨学委員会
古本 竜一 委員長

米山奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する、意欲溢れる優秀な留学生を支援し、国際平和の創造と維持に貢献することを目的としています。本年度米山奨学委員会では、会員皆様の事業に対するご理解を深めて頂けるよう努め、奨学生の支援にも親身となり携わって参ります。今年度も皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。